

K.S.J.

KAGAWA SHINREN JIHO
KAGAWA SHINRIN KUMIAI RENGOKAI

香川県森連時報

33

令和2年7月発行(年2回/1月・7月)

特集

さぬき空港公園便り

森は地球の財産です。

JForest

報告 第70回通常総会開催



令和2年5月29日午前10時より、本会2階会議室において、第70回通常総会が開催された。今回は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、来賓をお招きせず、最小限の会員と役員だけの式典となった。

木村会長が挨拶の中で、令和元年度は5月1日に新天皇が即位され、年号も平成から令和と改められ、10月1日からは消費税が10%になるなど、変革の年になると同時に、森林組合系統にとっても森林経営管理制度と森林環境譲与税の交付が始まるなど、大きな節目の年になったと述べた。

また、新型コロナウイルス感染症の流行は人々の生活に大きな影響を与えており、経済的にも消費税増税の影響にコロナ危機が加わったことや、その収束時期が見通せないことから、深い景気後退局面に入ることが懸念されていると述べ、

昨年も全国各地で大きな自然災害に見舞われ、あらためて森林の持つ公益的機能の高度発揮と、森林を適切に維持管理することの重要性を痛感させられ、被害を受けられた皆様方には謹んでお見舞いを申し上げるとともに、一日も早く復興されることを心から祈念すると述べた。

令和元年度の各事業については、積極的に各部門の事業量確保に努めるとともに経費の節減に努めた結果、当初計画を上回る成果をあげることができたことを報告し、今後とも会員各位のご協力並びに関係機関のご支援をお願いした。

続いて表彰が行われ、後日木村会長から各組合長を通じて表彰状と記念品が贈呈された。

| | | |
|--------|-------|----------|
| 役員 の 部 | 三好 誠太 | 香川東部森林組合 |
| // | 長町 益年 | // |
| // | 植松 登 | 塩江町森林組合 |
| 作業班員の部 | 藤本 正 | 香川東部森林組合 |
| // | 井澤 敏一 | // |
| // | 多田 秀雄 | // |

議事については、議長に眞部康寛香川東部森林組合長が選出され、提出9議案すべて可決承認された。

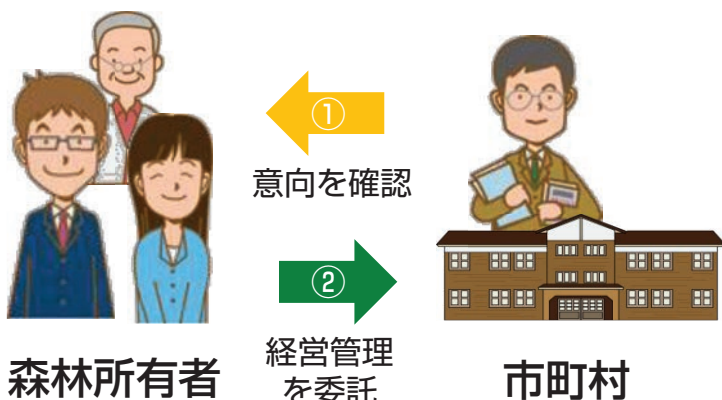


報告 森林組合役員(理事・監事)・職員研修会

令和2年2月19日(水)本会2階会議室において、県下森林組合の役員・職員を対象に、全国森林組合連合会監査部監査・指導課長の村岡貴彦氏を講師に迎え、森林組合法の改正及び決算関係書類の作成について、また農林中央金庫高松支店四国営業部部長の宮城守秀氏を講師に迎えコンプライアンス研修を行い、県下の森林組合役職員30名が熱心に講義を受けた。



報告 森林経営管理制度の仕組みについて



林業経営に適した森林



林業経営者
経営管理を再委託

林業経営に適さない森林



市町村
自ら管理

適切な経営管理を実施していない森林について、

- ① 市町が森林所有者に、所有する森林を今後どのように経営管理したいか、ご意向を確認します。
- ② 所有者が市町に経営管理を委託したいと回答したときは、市町と協議の上、必要に応じて経営管理の委託手続きを行います。

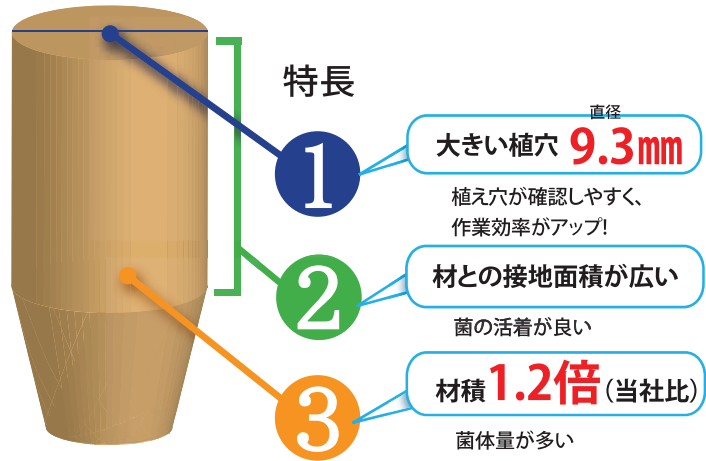
市町に森林の経営管理を委託した場合、

- ③ 林業経営に適した森林は、市町が林業経営者に経営管理を再委託し、
- ④ 林業経営に適さない森林は、市町が自ら森林の管理を行います。



報告 日本きのこセンターグループ菌興椎茸協同組合からのお知らせ

2020年秋から、駒の形(サイズ)が変わります!



お問い合わせは

日本きのこセンターグループ 菌興椎茸協同組合
種菌資材受注センター 〒680-0864 鳥取県鳥取市吉成140-1 電話(0857)29-7074



お願い

従来の駒サイズは2020年春で販売終了いたしました。新型駒にあわせて、キリのサイズも新しくなります。





特集

さぬき空港公園便り

さぬき空港公園は、高松空港に隣接する、67.8haの広さをもつ公園で、桜が多く植栽されている「カントリーゾーン」、噴水や芝生のグラウンドがある「ポートヒルゾーン」、広大な芝生の広場が広がる「アドベンチャーゾーン」、飛んでいる飛行機を真下から見ることができる「スカイゾーン」、県下で唯一のグラススキーが楽しめる「グラススキー場」の5つのゾーンに分かれています。

ポートヒルゾーンにあるイベント広場は、スポーツやイベントを行う際、申請をしていただくことにより、無料で利用できます。600人参加のグランドゴルフの大会や、幼稚園の運動会、少年サッカークラブの練習場として利用されています。グラススキー場は、全長200メートルの天然芝のゲレンデで、上級者になるとかなりのスピードを出せるようになると同時に、初心者にも安心して楽しんでいただけるよう公園のスタッフが指導を行っています。

香川県森林組合連合会は、平成24年度より、さぬき空港公園指定管理者業務を行っており、今年で9年目となります。今年は、1月から感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響で、3月から4月頃のお花見シーズンは、例年より来園者が大きく減少しました。花見のお客さまも、シートを広げての飲食や、長時間の滞在を各自で自粛していたためか、散策のみの方や、短時間で帰られる方が多かったように感じました。4月に入り、本格的に感染拡大が問題となり、全国で非常事態宣言が発令されてからは、当公園も全面休園となり、4月20日から5月10日まで駐車場を含め、全施設が利用できない状況となりました。5月11日より駐車場を開放しましたが、グラススキー場や遊具等の利用を、一部制限した状態での開園となりました。6月1日よりグラススキー場も営業が可能となり、現在、新型コロナウイルス感染症対策として、利用者数を制限してグラススキー、そり、ポッカール等をご利用頂いています。その他、スタッフの検温やマスクの着用、受付でのビニールカーテン設置、人が触れるドアノブや用具の殺菌消毒など感染予防対策に力を入れ、安心してご利用いただけるよう心掛けております。

昨年度の実績としましては、さぬき空港公園グラススキー場を、グラススキー連盟公認の級別検定会場として認定していただきました。また、公園管理・利用促進に係る提案として、グラススキー指導スタッフの指導力向上と安全管理の向上のため、グラススキー連盟公認の資格取得を推進しており、現在、本公園スタッフに1級1名、2級1名の者が在籍しています。今後は、更なる資格者の育成及びインストラクター資格の取得や、資格取得者の指導力の向上を図るとともに、資格を取得した公園スタッフによるグラススキー教室（無料）を月1回開催することを計画しており、受講者には検定会での資格取得を目標に、より多くの利用者にグラススキーを利用していただき、利用促進を図りたいと考えています。

アドベンチャーゾーンの体験広場は、一輪車の練習ができる広場としても利用されており、毎年一輪車教室を公園主催で開催し、大変好評を博しています。令和元年度は、7月20日（土）に開催し16名の小学生にご参加いただきました。また、夏の暑い時期の利用にあたり来園者より「暑い」、「日影が欲しい」とのご要望を多く頂いたため、体験広場の

一輪車練習エリア近くに、ベンチ2台と日除けのためのシェルターが設置されています。今後の計画として、シェルターの1基の追加設置と、傷んでいる体験広場のアスファルト再舗装が予定されており、今後もアドベンチャーゾーンの利用率向上のため、施設の改修や、来園者の要望に応えた施設の改善を実施してまいります。

また、人工降雪機による人工雪のシャワーを降らせる「真夏の雪遊び」イベントは令和元年8月4日（日）に開催し、1,178名の方にご参加いただきました。さぬきんの雪だるまやお菓子の抽選会なども大変人気で多くの参加者でにぎわい、同日開催された「夏休み宿題応援団」では、お絵かき教室を当公園管理事務所の会議室で催しました。教室では、夏休みの課題を持ち込んでの絵の作成ができますので親子でお絵かきを楽しむことのできるイベントとなりました。



真夏の雪遊び

例年人気の高い、「健康ミニマラソン」は、令和元年11月23日（土）に開催し、昨年度で6回目となりました。申込者数は、132名で、当日飛び入りの参加者もいらっしゃいました。イベント当日は快晴で気温も高く、小学生1年生から70代の方まで皆さん楽しくマラソンをして頂きました。

さて、さぬき空港公園は、今年で開園30周年となります。これを記念して、平成29年度よりアジサイの植え付けを開始し、これまで約1,200本の植え付けを完了しています。現在は、アジサイが生育しやすいように、草刈りや灌水、施肥などの管理を重点的に行っております。将来的には、さぬき空港公園がアジサイの名所となるように管理、育成を行ってまいります。

このほか、令和元年度は、グラススキー感謝祭、障がい者グラウンドゴルフ交流大会、花壇植え付けボランティア等多くのイベントを開催し大変好評を得ることができました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でいつからイベントを開催できるか不透明な状況ですが、この災害を乗り越え、再び当公園で様々なイベントを開催し利用者の皆様で賑わうことができるよう、公園の維持管理に努めてまいります。

最後となりますが、さぬき空港公園を適切に管理運営できることも、関係各位の多大なるご支援、ご協力によるものと深く感謝するとともに、厚く御礼を申し上げます。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、来園者数・グラススキー場利用者ともに減少し、感染拡大防止のための対策等、これまでにない対応が求められておりますが、これからもスタッフ一同公園の適切な管理運営と、県民サービスの向上に全力を挙げて取り組んでまいりたいと存じますので、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



一輪車教室



健康ミニマラソン



グラススキー検定会



障がい者グラウンドゴルフ交流大会

